

第 6 章 計画の推進体制

1 連携による推進

本計画で掲げた基本理念や目指す社会の実現のためには、こども・若者の意見を反映させながら、行政はもとより、家庭、保育園・幼稚園・認定こども園、学校、地域、事業者等がそれぞれの役割を担い、緊密な連携と協力を図っていくことが必要です。

そのため、本市では、担当部局間の相互の連携・調整を行うとともに、地域における関係者・事業者との協力を図りながら、総合的に施策を推進します。

（１）計画推進にあたってのこども・若者の意見の反映

計画書の配布や広報、市ウェブサイト等での公表を通じ、本計画を広く市民に周知します。また、本計画の推進状況や目標の達成状況について、随時、結果を公表し、計画の推進にあたってこども・若者の意見が反映されやすい環境を整備します。

（２）市民及び関係団体等との連携

本計画を推進していくため、こども・若者の支援に関わる事業者をはじめ、学校、企業、こども・若者を含む市民等と広く連携を図り、多くの関係者の意見を取り入れながら、施策を推進します。

（３）愛知県や近隣市町との連携

支援が必要なこども・若者に関する施策など、広域的な対応が望ましいものについて、愛知県や近隣市町との連携を強化します。

また、特定子ども・子育て支援施設等*の確認や指導監督等については、愛知県に対し、施設等の運営状況、監査状況等の情報提供、立入調査への同行、是正指導等の協力を要請する等により適切な取組を進めていきます。

2 計画の進捗管理

本計画に位置づけた施策を総合的に推進するために、PDCAサイクル（計画（PLAN）、実施（DO）、評価（CHECK）、改善（ACTION）の4段階のプロセスを経て、事業の進捗を管理し、改善していく手法）に基づき、施策ごとの関係各課の取組状況について、毎年度確認するとともに本計画の審議機関である安城市子ども・子育て会議において評価等を行い、事業をより良いものにしていきます。

本計画では、毎年度又は隔年度確認する基本目標毎の指標と、計画見直しの際に確認する指標（数値目標：41ページ参照）を設定します。これら指標の達成状況や具体的取組の実施状況を定期的に確認していくことで、その結果を取組の改善に活かします。

■計画の進行管理の進め方（PDCAサイクル）

